



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 メディキット株式会社
 コード番号 7749 URL <http://www.medikit.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗田 宣文
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部門担当 (氏名) 中島 崇
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3839-8870

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	14,870	4.0	3,083	14.9	3,169	13.4	1,848	11.4
2020年3月期第3四半期	15,486	8.8	3,622	16.7	3,660	14.5	2,086	15.1

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,809百万円 (15.5%) 2020年3月期第3四半期 2,140百万円 (18.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	109.19	
2020年3月期第3四半期	123.04	

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	48,994	42,683	87.1
2020年3月期	49,023	42,169	86.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 42,683百万円 2020年3月期 42,169百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		100.00	100.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,996	0.5	3,863	10.8	3,937	10.2	2,655	8.1	157.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は2020年11月17日開催の取締役決議に基づき、自己株式150,000株の取得を行いました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	18,880,000 株	2020年3月期	18,880,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,074,720 株	2020年3月期	1,924,720 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	16,925,280 株	2020年3月期3Q	16,955,308 株

(注)当社は2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により経済活動が大きく落ち込み、政府による経済対策が行われました。これにより経済活動には持ち直しの動きが一旦はみられましたものの、年末年始にかけ感染がこれまで以上に拡大、政府が1月に入り大都市圏を中心に再び緊急事態宣言を発出するに至っており、景気が再び落ち込む可能性が高まっております。

当社グループの属する医療関連業界におきましても、医療現場が新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応に追われたことや、感染リスクが強く意識される中、緊急性を要しない治療を控えるなどの動きがみられ、第1四半期には治療件数が一時的に大きく減少いたしました。その後、こうした状況は徐々に落ち着きを見せつつありましたが、年末年始の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の再拡大はこれまで以上の規模に達しており、足元では医療現場への悪影響が懸念される状況となっております。

このような中で当社グループは、医療現場での感染リスクに配慮し営業活動を一部自粛する一方、製品の供給に関しましては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）により社会が混乱する中においても問題が生じることがなきよう、生産現場での感染防止対策等に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高14,870百万円（前年同四半期比4.0%減）、営業利益3,083百万円（同14.9%減）、経常利益3,169百万円（同13.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,848百万円（同11.4%減）となりました。

当社の商品区分である品目別の売上高は以下のとおりであります。

人工透析類におきましては、5,570百万円（前年同四半期比0.4%増）となりました。静脈留置針類におきましては、3,957百万円（同9.9%減）となりました。インターベンション（アンギオ）類におきましては、5,334百万円（同3.5%減）となりました。

なお、当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、前連結会計年度末比（以下前期末比という）28百万円減（0.1%減）の48,994百万円となりました。

流動資産は同190百万円増（0.5%増）の37,133百万円、固定資産は同218百万円減（1.8%減）の11,861百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が783百万円増加した一方で、現金及び預金が538百万円減少したことによるものです。

固定資産のうち有形固定資産は、同159百万円増（1.6%増）の9,848百万円となりました。

無形固定資産は、同106百万円減（27.4%減）の281百万円となりました。

投資その他の資産は、同272百万円減（13.6%減）の1,732百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前期末比542百万円減（7.9%減）の6,311百万円となりました。

流動負債は同524百万円減（11.6%減）の3,977百万円、固定負債は同18百万円減（0.8%減）の2,334百万円となりました。

流動負債減少の主な要因は、未払法人税等の減少330百万円と賞与引当金の減少228百万円等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前期末比514百万円増（1.2%増）の42,683百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金の支払いにより、差引き利益剰余金が1,000百万円増加した一方で、自己株式の取得により447百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は87.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想に関しては、2020年11月12日に発表した修正業績予想から変更はありません。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染状況は先行き不透明ですが、医療機関への影響も含め今後の状況を注視するとともに、ビジネスにおいては適切な対応を図ってまいります。

当社グループにおきましては、医療現場でのシーズ・ニーズを的確に把握し、新製品を開発、上市する体制、加えて、製造から販売、市販後の安全対策まで一貫した管理体制の充実を推進してまいります。人工透析類におきましては、市場シェアアップを狙える新製品の開発、静脈留置針類におきましては、新たなマーケットニーズの把握、そして、インターベンション（アンギオ）類におきましては、既存製品の改善改良等に加え、石灰化病変治療デバイスの更なる拡販を進めてまいります。

通期の連結業績予想につきましては、売上高19,996百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益3,863百万円（同10.8%減）、経常利益3,937百万円（同10.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2,655百万円（同8.1%減）を計画しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,832,717	26,294,058
受取手形及び売掛金	4,810,117	5,593,326
金銭の信託	1,500,000	1,500,000
商品及び製品	1,600,250	1,420,756
仕掛品	1,336,893	1,403,134
原材料及び貯蔵品	756,483	816,393
その他	106,997	106,131
貸倒引当金	△482	△560
流動資産合計	36,942,977	37,133,240
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,105,903	3,015,531
機械装置及び運搬具(純額)	2,506,318	2,349,546
工具、器具及び備品(純額)	1,512,131	1,473,263
土地	2,458,091	2,458,091
建設仮勘定	105,744	551,592
有形固定資産合計	9,688,189	9,848,025
無形固定資産	387,685	281,403
投資その他の資産		
投資有価証券	850,866	764,108
保険積立金	64,591	64,591
繰延税金資産	945,484	771,397
その他	144,011	132,772
貸倒引当金	△750	△750
投資その他の資産合計	2,004,203	1,732,119
固定資産合計	12,080,078	11,861,548
資産合計	49,023,056	48,994,788

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,446,580	2,362,723
未払法人税等	748,266	418,216
賞与引当金	435,541	206,721
その他	871,411	989,714
流動負債合計	4,501,799	3,977,375
固定負債		
退職給付に係る負債	349,323	350,009
資産除去債務	27,020	26,214
その他	1,975,765	1,957,813
固定負債合計	2,352,109	2,334,037
負債合計	6,853,908	6,311,412
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,250	1,241,250
資本剰余金	10,378,585	10,378,585
利益剰余金	33,201,426	34,201,774
自己株式	△2,743,525	△3,190,675
株主資本合計	42,077,736	42,630,934
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	131,198	93,751
為替換算調整勘定	—	△31,362
退職給付に係る調整累計額	△39,786	△9,946
その他の包括利益累計額合計	91,411	52,441
純資産合計	42,169,148	42,683,376
負債純資産合計	49,023,056	48,994,788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	15,486,957	14,870,612
売上原価	8,871,910	8,924,927
売上総利益	6,615,047	5,945,684
販売費及び一般管理費	2,992,817	2,862,272
営業利益	3,622,230	3,083,412
営業外収益		
受取利息	3,397	2,679
受取配当金	18,701	16,447
受取地代家賃	29,445	31,789
売電収入	16,823	20,168
その他	18,194	36,166
営業外収益合計	86,562	107,252
営業外費用		
支払利息	5,333	5,392
投資事業組合運用損	11,035	1,545
為替差損	16,196	—
減価償却費	4,542	3,565
売電費用	10,229	9,324
その他	1,407	1,724
営業外費用合計	48,744	21,553
経常利益	3,660,048	3,169,111
特別利益		
投資有価証券売却益	—	58,500
特別利益合計	—	58,500
特別損失		
固定資産除却損	5,914	1,454
特別損失合計	5,914	1,454
税金等調整前四半期純利益	3,654,133	3,226,157
法人税、住民税及び事業税	1,431,307	1,202,203
法人税等調整額	136,718	175,842
法人税等合計	1,568,025	1,378,045
四半期純利益	2,086,108	1,848,111
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,086,108	1,848,111

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,086,108	1,848,111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,763	△37,447
為替換算調整勘定	—	△31,362
退職給付に係る調整額	15,588	29,840
その他の包括利益合計	54,351	△38,969
四半期包括利益	2,140,459	1,809,142
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,140,459	1,809,142
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年11月17日開催の取締役会決議に基づき、自己株式150,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が447百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が3,190百万円となっております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年12月31日）

当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。